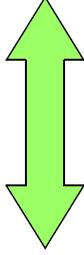


体育科研修グランドデザイン

学校教育目標
進んで学ぶ子 心豊かな子 最後までがんばる子

児童の実態
○明るく素直である
○学習や仕事にまじめに取り組む
△運動の習慣化、技能の向上



家庭・地域の実態
○地域が協力的である
○歴史と自然にあふれている
△新たな課題に挑戦する

研究主題
運動の特性にふれる楽しさを味わい、豊かな心と体をもつ児童の育成
～「わかる」「かかわる」「できる」をとおして高め合う児童の育成～



体を動かす楽しさを味わわせ、体力・精神力を育てる
・三尻っ子体育授業における心得 100%
・さわやかタイムへ全力挑戦 100%
・新体力テスト県平均以上達成 80%

わかる
・言葉やイメージでよい動きのコツがわかる。
・健康・安全な生活の仕方がわかる。

かかわる
・ルールやマナーを守り、教え合い、高め合う。
・健康安全に関心を持ち、友達と関わる。

できる
・運動の特性にふれるために、必要な技能を身に付ける。身に付けた技能を伸ばそうとする。

「わかる」「かかわる」「できる」は共に重なり合い、体育学習を高めることができる。

主題にせまるために

【仮説1 体育授業の活性化】
学習規律の確立を図り能率的で安全な授業を行い、児童に身に付けさせたい具体的な内容を明確にし、運動の特性にふれる楽しさを味わわせる体育授業を展開できれば、児童の意欲や体力を高めることができるであろう。

【仮説2 体育活動の日常化】
児童が友達と関わる中で計画的・継続的な体育的活動を行い、児童が運動したくなるような体育的環境を整えていけば、生涯にわたって運動に親しむ基礎を培うことができるであろう。